



当科では心の通う優しい医療をモットーに、外科的治療を必要とする疾患の初期診断・治療から、QOL向上のための外科的終末期医療まで幅広く対応しています。悪性腫瘍（がん）のみならず良性疾患も診療しており、クリティカルパス（治療計画表）を用いながらも、お一人おひとりに最善と思われる治療を実践するテーラーメイド医療を行っています。治療方針は週に1度の外科カンファレンスでスタッフ全員が検討し、治療の標準化を図っています。

■ 診療日・診療時間

	月	火	水	木	金
午前	○	○	○	○	○
午後	○ 乳腺外来	○ 乳腺外来	○ 乳腺外来	○ 乳腺外来	○ 乳腺外来

休診日：土曜・日曜・祝日

■ 医師紹介

石川 奈美

外科部長

消化器外科／一般外科

日本外科学会 専門医
日本消化器外科学会 専門医
日本がん治療認定医機構 認定医
日本内視鏡外科学会 技術認定医

豊田 秀一

救急部長

外科全般

日本外科学会 専門医／指導医
日本消化器外科学会 専門医／指導医／消化器がん外科治療認定医
日本がん治療認定医機構 認定医
日本腹部救急医学会 腹部救急認定医
日本ヘルニア学会 量産部ヘルニア修得医
日本乳癌学会 乳腺認定医
日本乳がん検診精度管理中央機構 検診マンモグラフィ読影認定医

緩和ケア研修会 修了
臨床研修指導医講習会 修了
がんのリハビリテーション研修会 修了
TNI研修会 修了
難病指定医

北浦 良樹

医長

消化器外科一般／大腸肛門外科

日本外科学会 専門医
日本消化器外科学会 専門医／消化器がん外科治療認定医
日本内視鏡外科学会 技術認定医
日本大腸肛門病学会 専門医
日本乳癌学会 認定医

持留 直希

医長

外科全般

日本外科学会 専門医
日本消化器外科学会 専門医

長尾 晋次郎

医員

一般外科

日本外科学会 専門医

田中 佑一

医員

一般外科

こんな症状の方は、ご相談ください。

専門医が症状に合わせた治療をご提案します。

消化器疾患

胆道疾患

乳腺疾患

血管疾患

肺疾患

甲状腺疾患

ソケイヘルニア

肛門疾患（痔核など）

その他（日帰り手術 など）

■ 診療内容

消化器疾患（食道、胃、大腸、直腸）

消化器内科・放射線科と連携し、根治性を損なわない低侵襲治療を心がけています。痛みが少なく入院期間も短い腹腔鏡下手術を積極的に行い、退院後の全身治療（抗がん剤など）も一貫して当科で行っています。炎症性腸疾患の治療にも対応します。

食道癌

胃癌

大腸癌

直腸癌

クローン病

潰瘍性大腸炎

虫垂炎

腸閉塞

消化管穿孔 など

胆道疾患（肝臓、胆嚢、胆管・十二指腸乳頭部、膵臓）

最も多い疾患は胆石で、年間50例以上の手術のうち90％以上は腹腔鏡下手術です。総胆管結石にはERCPによる摘出、10mm以上の胆嚢ポリープには腹腔鏡下手術、閉塞性黄疸にはPTCDやERCPによる減黄・胆管拡張術を行っています。肝臓癌は消化器内科・放射線科と協力し、手術や経皮的焼灼術、肝動脈塞栓術を行います。

肝臓癌

転移性肝腫瘍

胆嚢癌

胆管癌

膵癌

十二指腸乳頭部癌

胆嚢結石症

総胆管結石症

胆嚢ポリープ

閉塞性黄疸 など

乳腺疾患

乳がんの専門外来を開設し、しこり・痛み・分泌など乳房に関する診療全般とマンモグラフィー・超音波検査による検診を行っています。乳房温存手術や術前化学療法を積極的にを行い、乳房・乳頭の形成にも対応。月1回の乳腺疾患カンファレンスでチーム医療の質向上に努めています。

乳癌

乳腺症

線維腫瘍

葉状腫瘍

乳腺炎

乳輪下腫瘍

陥没乳頭 など

血管疾患

非侵襲的なCT-angiography・MR-angiovenographyで血管病変を評価します。閉塞性動脈硬化症には循環器内科・放射線科と共同でPTA（経皮的血管形成術）やステント留置術を行い、外科的治療が必要な場合は大腿動脈－膝窩動脈バイパス術を行っています。

閉塞性動脈硬化症

腹部大動脈瘤

下肢静脈瘤 など

肺疾患

呼吸器内科・放射線科と協力し画像検査や気管支鏡検査、CTガイド下生検で診断を行います。悪性腫瘍には手術（可能な場合は胸腔鏡下）や抗がん剤治療を行います。気胸は保存的治療が中心ですが、難治性・反復例には胸腔鏡下手術を行い、術後再発率は約18％と良好な成績です。

肺癌

転移性肺腫瘍

気胸 など

甲状腺疾患

触診・超音波検査に加え、腫瘍性病変には受診当日に穿刺吸引細胞診を行います。甲状腺がんは比較的緩やかな経過をたどりますが、反回神経浸潤による嚥下や肺・骨転移のリスクがあるため手術が必要となります。

甲状腺癌

腺腫様甲状腺腫

のう胞

濾胞腺腫

副甲状腺機能亢進症 など

ソケイヘルニア

いわゆる脱腸で、股の付け根が膨らむ疾患です。再発率の低いクーゲルパッチ法を中心に、手術歴がある場合はメッシュブラグ法など他の方法も選択します。

ソケイヘルニア

大腿ヘルニア など

肛門疾患（痔核など）

最も多いのは痔核で、生活指導・内服／外用薬による保存的治療をまず行い、効果が乏しい場合や再発を繰り返す場合は根治的手術をお勧めしています。出血がある場合は大腸内視鏡検査を行うこともあります。

内痔核

外痔核

痔ろう

肛門部腫瘍 など

その他

手術は入院が原則ですが、局所麻酔下で可能な場合は日帰り手術にも対応しています。

粉瘤・脂肪腫

長期抗がん剤投与が必要な方

経口摂取不能で長期栄養管理が必要な方

難治性の腹水 など

■ 実施手術

消化器疾患

食道亜全摘術（鏡視下）

胃全摘術

胃部分切除術

バイパス手術

大腸全摘術

大腸部分切除術

小腸部分切除／拡張術

（超）低位前方切除術

直腸切断術

人工肛門造設術 など

胆道疾患

肝切除術

膵頭十二指腸切除術

幽門輪温存膵頭十二指腸切除術

膵体尾部切除術

拡大胆嚢摘出術

胆嚢摘出術（腹腔鏡下）

総胆管切開術（腹腔鏡下） など

乳腺疾患

乳房温存乳房切除術

乳房温存手術

腫瘍摘出術 など

血管疾患

大腿動脈－膝窩動脈バイパス術

ストリッピング など

肺疾患

肺葉切除術

肺部分切除術（胸腔鏡下） など

甲状腺疾患

甲状腺全摘術

甲状腺亜全摘術

甲状腺片葉切除術

副甲状腺摘出術 など

ソケイヘルニア

ヘルニア根治術（クーゲル法、メッシュブラグ法 など）

肛門疾患

痔核根治術（PPH、Milligan-Morgan法）

痔ろう根治術（Seton法）

腫瘍摘出術 など

その他

腫瘍摘出術

中心静脈用ポート留置術

胃ろう造設術

デンプーシャント留置術 など

■ 受診・予約について

初診の方紹介状をお持ちください。

再診の方予約制です。

予約方法お電話にてご予約ください（06-6393-8196）。

お問い合わせ：06-6393-8196（受付時間 9:00～17:00／平日）